

当初予算が決定しました

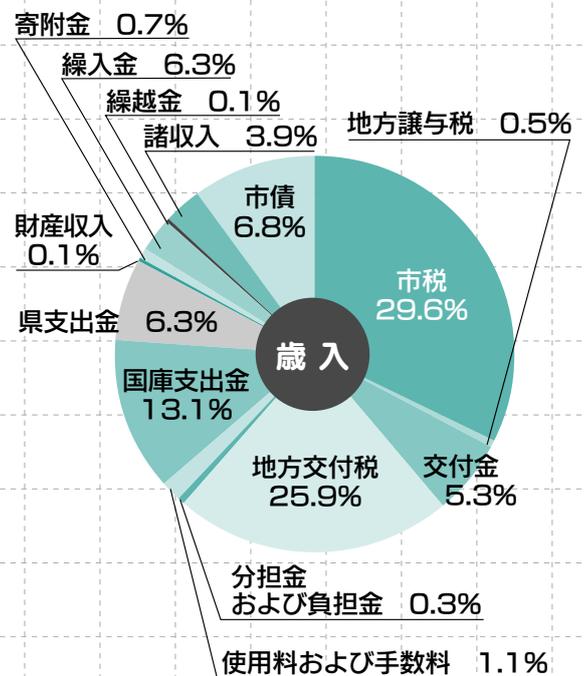
本市の令和7年度予算は、総額で892億9,045万円となり、うち一般会計は前年度比5.7%増の345億3,000万円となりました。

今年度は、市長選挙が行われる予定であるため、一般会計については、義務的経費や継続事業を中心とした当初予算(骨格予算)を編成しました。編成にあたっては、徹底した経費の抑制に努めましたが、昨今の物価高騰の影響等もあり、前年度を上回る予算規模となりました。

図 財政課 (☎ 82-1131)

令和7年度 会計別予算額

会計名		予算額	前年度比
一般会計		345億3,000万円	5.7%
特別会計	駐車場事業	7,974万9千円	19.3%
	国民健康保険	68億9,511万1千円	△3.3%
	介護保険	68億7,307万5千円	2.6%
	後期高齢者医療	13億8,536万2千円	△0.1%
	小型自動車競走事業	261億745万8千円	△0.3%
	特別会計の計	413億4,075万5千円	△0.3%
公営企業会計	水道事業	29億424万5千円	7.8%
	工業用水道事業	2億7,940万1千円	0.5%
	病院事業	59億9,689万4千円	5.7%
	下水道事業	42億3,915万5千円	△2.5%
	公営企業会計の計	134億1,969万5千円	3.3%
総予算額		892億9,045万円	2.5%



【骨格予算で編成した主な内容】

- 人件費、扶助費、公債費等の義務的経費
- 市の運営に欠かせない物件費、維持補修費、補助費等の経常的経費
- 市長選挙、市議会議員選挙、県知事選挙および参議院議員選挙に係る経費
- 情報システム標準化・共通化事業や工場設置奨励金等交付事業等、法律や条例に基づく事業
- 小野田地区公立保育所整備事業、きらら交流館再整備事業等の前年度から継続する建設事業
- 国の補助申請等の関係上、当初から予算計上しなければならない事業

